

2022年4月

会員みなさまへ

中国労働金庫
理事長 戸守 学
公印省略

「ろうきんを利用することで社会に貢献できる仕組み」の取組みについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素からろうきん運動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、〈中国ろうきん〉では、2012年度から「ろうきんを利用することで社会に貢献できる仕組み」を展開し、会員・組合員みなさまと〈中国ろうきん〉が間接的に社会貢献活動に参画できる取組みを進めてまいりました。

2012年度から2021年度までの10年間、みなさまからたくさんのご利用をいただいたことにより、寄付先の活動支援に貢献することができました。

2022年度は、本寄付制度を一部見直すとともに、新たな寄付先として、女性応援プロジェクトにおける「ろうきん運動活性化ラウンドテーブル」での検討を踏まえ、「公益財団法人日本対がん協会ほほえみ基金」を追加いたします。

本寄付制度は中長期施策として位置づけ、2022年度についても別紙の内容で取組みを進めてまいりますので、会員・組合員みなさまにご周知いただきますようお願い申し上げます。

今後も、ろうきん理念の実現に向け、金融を通じた社会貢献を推進してまいりますので、引き続きご支援とご協力をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具